

令和6年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和7年6月19日

部	教育委員会生涯学習部	課	文化財課
---	------------	---	------

施設名・所在地	箱館奉行所 函館市五稜郭町44番3号		
設置条例	箱館奉行所条例		
指定管理者名	名美興業株式会社	指定期間	令和2年(2020年)4月1日から令和7年(2025年)3月31日まで
指定管理者の特別な要件			選定区分 ☒ 公募 ☐ 非公募
設置目的	復元した箱館奉行所庁舎を活用して、特別史跡五稜郭跡の歴史を広く市民等に伝えとともに、その利用に供し、もって本市の文化の向上と教育の発展に資する。		
設置年月	平成22年7月	建設費	1,748,250千円
構造規模等 耐用年数	箱館奉行所 木造平屋建 延べ面積 979.40㎡ (付属建物 土蔵、板庫、板蔵) 24年		
開館時間 休館日等	開館時間 4月1日から10月31日まで 午前9時から午後6時まで 11月1日から3月31日まで 午前9時から午後5時まで 休館日 12月31日から1月3日まで		
料金体系	☐ 利用料金制の採用の有無 ☒ 有 一般 個人：500円 20人以上の団体：1人につき400円 学生・生徒・児童 個人：250円 20人以上の団体：1人につき200円		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況 (1) 管理業務 ア 入館者に関すること(受付, 制限, 安全確保, 意見等の把握・対応) イ 維持管理に関すること(清掃, 警備, 設備保守点検, 塵芥処理, 除雪, 修繕) ウ 利用促進に関すること(入館者増に向けた事業, 各種講座) ①土方歳三AR記念撮影 ②第55回箱館五稜郭祭協賛企画 箱館戦争と五稜郭祭スライドショー ③第3回箱館奉行所絵画コンクール ④体験講座 加賀指ぬきアクセサリー作り ⑤箱館奉行所 開館記念日事業(北海道東照宮による祈祷, 記念品プレゼント, スタッフが浴衣でお迎え) ⑥松前神楽上演 ⑦歴史講座 幕末の箱館 語学事情 ⑧「星空ランタンツアー」への協力 ⑨歴史講座 箱館写真事始め 前編 ”古写真からわかる幕末の箱館” ⑩歴史講座 箱館写真事始め 後編 ”幕末の写真師 田本研造のお話と肖像写真撮影実演” ⑪歴史講座 土方歳三の志をつないで 市村鉄之助と斎藤一 ⑫15周年記念 薄桜鬼 桜花詳伝 聖地巡察ー函館を巡る旅ー 特別イラストパネル展示 ⑬舞台「刀剣乱舞」俳優 田淵聖生&小早川俊輔サイン色紙展示 ⑭郷土の歴史講座「五稜郭の石垣技術の特徴と保存管理の現状」参加者への兵糧庫(刃金板)公開 エ その他教育委員会が定める業務(兵糧庫の公開, 消防計画の策定, 入館状況把握・報告, 苦情対応等) ・兵糧庫特別公開(8月1日(木)~8月31日(土)) 解説付き見学会(8月1日(木), 11日(日), 15日(木), 25日(日)) (2) 自主事業 ア 板庫(休憩所)内売店の運営			
2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績 ア 広報誌「ステップ・アップ」, ホームページ, SNS等による広報活動 イ 常駐の清掃員・警備要員を配置し, 施設の安全性を確保 ウ 正月2日・3日の臨時開館 エ 箱館奉行所看板の設置			

ア アンケートボックスの設置（通年）

令和6年度回答数：1,784件

4 施設の利用状況

- (单位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数	17,164	22,139	21,932	26,793	38,466	30,407	21,679	14,205	9,219	6,646	8,446	13,672	230,768

- 前期指定期間 ← 当期指定期間 → (単位：人、円)

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用件数	156,533	66,616	76,995	145,978	176,255	230,768
使用料収入	※	※	※	※	※	※

5 指定管理者の収支状況

		前期指定期間	当 期 指 定 期 間				
							(単位:円)
区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入	委託料	0	0	0	0	0	0
	利用料金	67,252,650	27,002,850	30,022,200	61,891,100	76,757,250	100,572,900
	受取利息	118	118	0	0	0	0
	事業収入	0	0	0	200,000	200,000	200,000
	感染症支援金	0	586,453	0	0	0	0
	損失・収支補填金	0	20,503,064	23,233,599	0	0	0
	雑入	689,739	85,669	125,444	21,323	40,438	55,743
計		67,942,507	48,178,154	53,381,243	62,112,423	76,997,688	100,828,643
支出	人件費	25,337,767	20,768,814	22,624,328	26,470,994	27,125,044	27,639,279
	消耗品費	713,794	401,705	524,402	925,518	1,716,740	2,535,065
	印刷製本費	1,372,418	615,897	1,143,630	640,647	2,056,832	2,030,689
	修繕費	1,036,780	328,512	1,176,095	830,001	1,101,200	1,459,102
	水道光熱費	5,541,686	4,129,165	4,843,503	5,908,528	6,056,606	6,203,349
	通信費	317,919	308,651	269,640	277,419	293,890	296,825
	業務委託費	16,030,667	4,365,614	4,386,534	4,439,664	4,492,497	4,566,574
	リース料	719,772	757,955	927,300	927,300	950,400	973,500
	租税公課	2,051,900	0	0	2,582,100	3,256,800	4,804,100
	事業費	560,585	334,040	473,668	552,031	824,627	744,522
	感染症対策費	0	110,891	50,971	0	0	0
	固定納付金	8,251,000	0	0	1,224,575	2,430,000	2,430,000
	変動納付金	304,000	0	0	0	3,076,000	10,498,000
	その他の支出	5,398,621	16,056,910	16,961,172	17,333,646	20,539,656	13,220,035
計	67,636,909	48,178,154	53,381,243	62,112,423	73,920,292	77,401,040	
当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト		0	0	0	0	0	0

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実地調査の実施 (有) ・ 無

ア 管理業務実績報告書、事業報告書・財務諸表を年次提出

イ 実地調査(随時)

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	■ A □ B □ C □ D	様々な場面において、これまでの経験・知識を活かして対応した。	箱館奉行所の指定管理者として受託15年となり、培ってきた接遇スキルや管理ノウハウ等を活かし、管理運営を行いました。しかしながら、次世代を担う人材の必要性を感じており、若い世代にとっても魅力的な職場になるための方策を、本社とともに検討するよう努めます。 また、利用促進事業に新鮮さを取り入れるため、他施設の事業などの視察も実施したいと考えております。 開館から15年が過ぎ、施設の老朽化は避けられず、今後は、計画修繕を行う必要性を痛感しております。 今年度、委員会により屋外公衆トイレの不具合解消の為に給水弁を電動弁から電磁弁に交換していただいたことで、不具合回数がかなり減り、大変助かりました。 他に、館内屋外監視カメラシステムの経年劣化、館内土壁のカビの増殖、南側黒板塀劣化、建物外観洗墨塗はがれ、雨戸劣化、量表替え、以前からの雨水ポンプを含め、施設管理について委員会と協議をしながら対応したいと考えております。特に雨水ポンプに関しては、雨天時にはほとんど発報し、開館時間以外は警備会社と本社の担当者が毎回出動しており、大変苦慮しております。そのため、現在、本社にて排水ポンプ内の水の逆流を解消する方向で検討中です。 量表については、平成28(2016)年に行われず劣化していた足軽詰所8枚の表替えを致しましたが、他の量も表替えより8年経過しておりますので、近々の表替えが必要と思われるます。 また、建物全体について、1月・2月の臨時休館日に、専門家による「建物自主点検」を実施いたしましたので、参考にいただければ幸いです。 なお、雨水・汚水ポンプ、屋外トイレ等の故障対応が多く、また様々な施設整備に必要なため、従前の奉行所スタッフが設備担当するのではなく、本社からの設備員派遣で、奉行所開館日は必ず設備員がいる状態に来年度から変更いたします。
サービスの 質の状況	■ A □ B □ C □ D	入館者へは丁寧な接遇、利用促進のためにはSNS更新回数アップ等による情報発信でサービスの質の向上に務めた。	入館料のキャッシュレス決済を導入するべくクレジットカード対応の券売機を導入済みですが、カード会社と券売機会社への手数料が試算によるとかなりかかる事と、誤購入時の取消ができないことから、使用開始できない状態です。クレジットカードやQRコード決済対応には、委員会との協議が必要と考えております。 昨年は外国のお客様から要望されていた奉行所復元映像への英語字幕を挿入致しましたが、今年度はガイダンス映像への英語字幕を挿入いたしました。英語以外の他言語対応が課題ですので、他施設の状況を把握するため、視察等を行いたいと考えております。 また、2010年作成のホームページが、スマートフォンやSNS対応ではないため、来年度、バージョンアップの予定です。 そのほか、来年度から従来の定時説明に変え、奉行所前に「スタッフによる館内説明実施中」の表示をし、奉行所前までいらしたお客様に入館を促す試みを始めます。興味のあるお客様に説明をすることで口コミによる集客増と、説明をするスタッフ全員の資質向上にもつながることが想定されます。 来年度も「より函館の魅力度アップに貢献する」ように、スタッフの接遇力も更なるアップを目指し、函館の歴史的・文化的価値向上の一翼を担っていく所存です。
団体の経営 状況	■ A □ B □ C	特に問題なし。	昨今の物価および最低賃金上昇により、支出が増加しております。昨年はコロナ効果で黒字となりましたが、安定的な運営のために、入館者を増やす方策が必要と考えます。そのため、利用促進事業やスタッフによる希望者への常時館内説明の実施、SNSでの発信により、収入増を目指します。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	■ A □ B □ C □ D	管理業務処理要領に基づき適切な管理運営を行い、お客様ニーズに十分対応し、創意工夫を行いながら各種事業が行われている。	人気漫画やアニメの関連事業を積極的に企画・実施しているほか、SNSでも意欲的に発信し、入館者・入館料の増加だけでなく、知名度の向上に繋げている。 特に令和6年度は劇場版名探偵コナンの舞台となったことから、パネル設置やスタンプラリーへ参画するなど集客へ大きく貢献した。 経年劣化による各種故障等が相次いでいるが、計画的な施設の保守管理に向け必要な修繕や、優先順位について協議を進める。
サービスの 質の状況	■ A □ B □ C □ D	「自己評価シート」による独自の研修会を実施し、スタッフの接遇向上に取り組んでいるほか、サービス向上に向けた改善の取り組みを実践している。	スタッフ間での情報共有を緊密に行っているほか、増加するインバウンドへ対応するため「おもてなし英会話講座」等の外部研修へ参加したり、講師を招いて歴史研修を行うなど、サービス向上に継続的に取り組んでいる。 昨年度に引き続き、ガイダンス映像に英語字幕を追加しインバウンドの方々に好評を博している。 今後もサービスの質の維持・向上に向け、継続的な取り組みを行うよう努めていただきたい。
団体の経営 状況	■ A □ B □ C	団体の経営状況は引き続き安定している。	人気アニメの舞台となり、いわゆる聖地巡礼を行うファンや、コロナ明けに伴うインバウンドの増加により令和6年度は大きく黒字となったが、継続的な利用料金収入の確保および経費節減に取り組み、安定した事業運営に努めていただきたい。

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。